

2025年11月17日

各位

株式会社北洋銀行

## お客さま 21 社と「サステナブル経営支援ファイナンス」 【目標選択型】の契約を締結しました

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)は、お客さまのサステナブル経営を支援しています。

今般、2025年10月に、下記の通り、お客さま 21 社と「サステナブル経営支援ファイナンス」【目標選択型】の契約を締結しました。本ファイナンスは、持続可能な経営の実践に向け、北海道のSDGs推進ビジョン等に整合した目標設定と、社会価値創出のストーリー発信をサポートするご融資です。

近年、社会的にサステナビリティへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がサステナブルな事業活動を推進しています。

当行は今後も、ほくようサステナブルファイナンス等を通じ、北海道を営業基盤とする金融機関として環境・社会問題に前向きに取り組むお客さまを支援してまいります。

記

### サステナブル経営支援ファイナンス【目標選択型】ご契約企業の概要(五十音順)

会社名	阿寒バス株式会社
代表者	代表取締役 香川 眞廣
所在地	北海道釧路市愛国191番地208

会社名	株式会社ALZ
代表者	代表取締役 中山 祐太
所在地	北海道札幌市中央区南6条西3丁目6番地1 セントラルビル6F

会社名	株式会社アンドボーダー
代表者	代表取締役 長濱 周作
所在地	北海道札幌市中央区北5条西18丁目9番地6 g l a mビル2F

会社名	イイファス株式会社
代表者	代表取締役 伊藤 敏勝
所在地	北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6

### 《北洋銀行グループサステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

2025年11月17日

## サステナブル経営支援ファイナンス【目標選択型】ご契約企業の概要(五十音順)

会社名	合同会社A. o n e
代表者	代表社員 井畑 克則
所在地	北海道札幌市白石区南郷通11丁目南1-1

会社名	北広プラント工業株式会社
代表者	代表取締役 坪谷 洋輔
所在地	北海道北広島市大曲工業団地1丁目1-2

会社名	北見車輛陸送株式会社
代表者	代表取締役 泉 清隆
所在地	北海道北見市北上705-8

会社名	共立運送株式会社
代表者	代表取締役 東出 信雄
所在地	北海道網走市潮見180-20

会社名	株式会社空間CREATE
代表者	代表取締役 中島 陸
所在地	北海道札幌市白石区北郷2348-13

会社名	株式会社札幌親切不動産
代表者	代表取締役 山田 将司
所在地	北海道札幌市中央区南11条西6丁目1番27号

会社名	株式会社Dユニット
代表者	代表取締役 後藤 弘治
所在地	北海道札幌市北区新琴似6条14丁目3番30-3号

会社名	一般社団法人にこまるえん
代表者	代表理事 大澤 誠
所在地	北海道札幌市白石区東札幌2条5丁目2番22号

## 《北洋銀行グループサステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

2025年11月17日

## サステナブル経営支援ファイナンス【目標選択型】ご契約企業の概要(五十音順)

会社名	株式会社ニッタンホームサービス
代表者	代表取締役 大坪 靖
所在地	北海道苫小牧市山手町2丁目4番5号

会社名	株式会社秀建設
代表者	代表取締役 中村 秀仁
所在地	北海道苫小牧市北栄町2丁目5番14号

会社名	藤ライン株式会社
代表者	代表取締役 佐藤 慎司
所在地	北海道札幌市白石区菊水元町3条2丁目1-6

会社名	学校法人北海道カトリック学園
代表者	理事長 勝谷 太治
所在地	北海道札幌市中央区北1条東6丁目10

会社名	株式会社北海道トレーディングサービス
代表者	代表取締役 監物 俊哉
所在地	北海道札幌市白石区川下2525-1

会社名	有限会社松本産業
代表者	代表取締役 住山 弘恭
所在地	北海道小樽市奥沢4丁目24番12号

会社名	株式会社ミヤビ
代表者	代表取締役 佐藤 雅俊
所在地	北海道札幌市北区新琴似12条13丁目1番1号

会社名	株式会社リョウユウガスセンター
代表者	代表取締役 久慈 正治
所在地	北海道北見市東三輪1丁目93番地3

## 《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

2025年11月17日

## サステナブル経営支援ファイナンス【目標選択型】ご契約企業の概要(五十音順)

会 社 名	株式会社ロケットスタジオ
代 表 者	代表取締役 竹部 隆司
所 在 地	北海道札幌市中央区南1条西6丁目4番1

以 上

## 《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

# 阿寒バス株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年10月1日

株式会社北洋銀行  
釧路中央支店

## 1. 基本情報

企業名	阿寒バス株式会社	
代表者名	代表取締役 香川 眞廣	
所在地	<ul style="list-style-type: none"><li>本社営業所 釧路市愛国191番地208</li><li>釧路駅前案内所 釧路市末広町14丁目1番2号</li><li>釧路空港案内所 釧路市鶴丘2番地(釧路空港ビル内)</li><li>阿寒湖案内所 釧路市阿寒町阿寒湖温泉3丁目4番5号</li><li>摩周営業所 川上郡弟子屈町中央1丁目8番27号</li><li>美幌営業所 網走郡美幌町栄町4丁目8番地の5</li><li>標津営業所 標津郡標津町北3条西1丁目1番地3</li><li>羅臼営業所 目梨郡羅臼町栄町100番地78</li><li>中標津案内所 標津郡中標津町東2条南3丁目1番地</li></ul>	
資本金	74百万円	
従業員	149名(2025年9月現在)	
業種	旅客自動車運送業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>一般乗合旅客自動車運送事業</li><li>一般貸切旅客自動車運送事業</li><li>自動車整備事業</li></ul>	
沿革	1953年	東邦交通(現・くしろバス)から分社化して設立
	1970年	東北海道貸切バス協組発足、加盟
	1993年	本社を現在地に移転 サンライズ旭川釧路号、釧路～北見間の随時運行を開始
	2018年	バスロケーションシステムを導入 電子マネー・WAONによる運賃決済サービス導入

## 2. 経営方針

### 業務運行方針

「安全はすべてに優先」「法令や規則を遵守」「推測に頼らず、必ず確認」を安全方針に掲げ、安心安全な運行品質保持に取り組んでいる。社員一丸となって輸送の安全性 および利便性の向上に努めている。

### 3. 事業概要

阿寒バス株式会社は釧路市愛国に本社を置くバス運行事業者である。釧路市のほか、阿寒湖温泉、弟子屈町、美幌町、標津町、中標津町、羅臼町にも営業所等を置き、ひがし北海道一円に路線網を展開している。

事業内容は、地域住民の生活路線である「定期路線バス」(保有台数:59 台)のほか、「ガイド付観光バス」「都市間高速バス」「空港連絡バス」を運行する一般乗合旅客自動車運送事業、「観光貸切バス」を運行する一般貸切旅客自動車運送事業(保有台数:19 台)のほか、自社で整備工場を保有しており自動車整備事業(釧路・美幌・標津)を行う。

定期路線バスについては、57 系統を運行し地域の生活交通を担っている。

#### ■ 当社が運航する路線バスと観光バス



出所：阿寒バス提供資料

都市間高速バスは、札幌～釧路間「スターライト釧路号」や、旭川～北見～釧路間「サンライズ号」などを運行している。空港連絡バスは、釧路市内⇄たんちょう釧路空港⇄阿寒湖温泉間を結び、観光客や地域住民の往来を支えている。

ガイド付観光バスでは、30 年ほど続いている「ピリカ号」をはじめ「釧路知床号」「知床釧路号」など季節によって異なる運行ルートを展開し、ひがし北海道を訪れる観光客の人気を博している。

#### ■ ひがし北海道の観光名所



出所：阿寒バス提供資料

阿寒バス株式会社は、働きやすい職場環境の整備に努めており、仕事と子育ての両立支援や働き方の見直しに積極的に取り組むとともに、社員の資格取得を支援し、職場環境の整備を行うことで利用客のサービス向上を目指している。

また道東地区一円に事業展開する当社の使命として“ひがし北海道”への貢献を掲げており、地域における自然・食などの魅力を SNS やデジタルサイネージなどを活用し発信している。2025 年 8 月には、当社が先導して取組を行っている「ひがし北海道・交通事業者がつなぐエリアまるごと観光 DX」が経済産業大臣賞を受賞。地域全体のコミュニティ形成に繋げており、持続可能な観光および地域活性化への貢献活動を行っている。

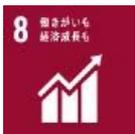
#### 4. サステナビリティ目標

阿寒バス株式会社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、阿寒バス株式会社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、阿寒バス株式会社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる
関連するSDGs	 

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

1

脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2

人的資本経営の推進

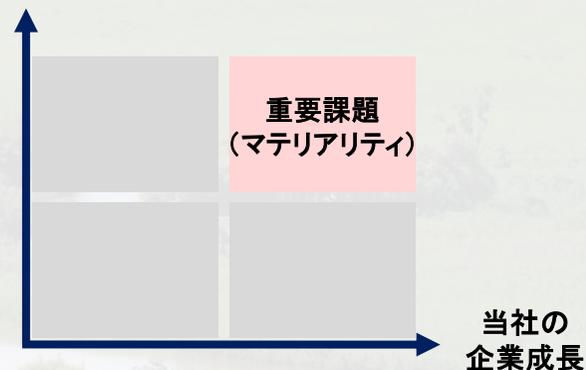


役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

1 脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 人的資本経営の推進

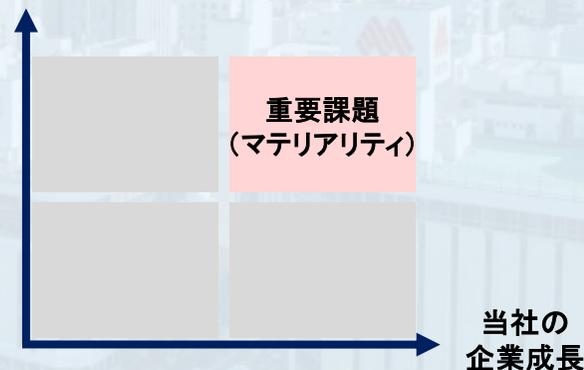


消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 株式会社アンドボーター

## Sustainability Commitment

2025年10月

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

1 脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実

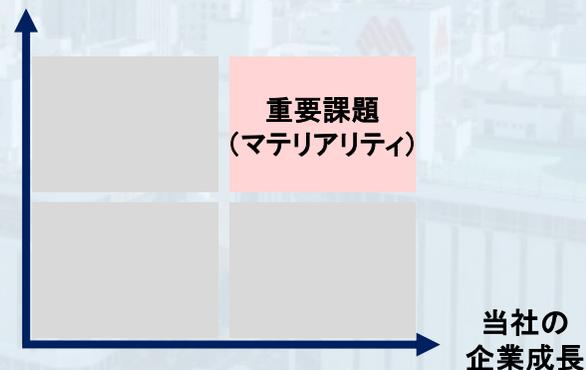


正社員の年間総労働時間を1,923時間以下にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# イファス株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年10月31日

株式会社北洋銀行  
光星支店

## 1. 基本情報

企業名	イファス株式会社	
代表者名	伊藤 敏勝	
所在地	・ 本社・工場 北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6	
資本金	2,000万円	
従業員	12名 (2025年10月現在)	
業種	卸売業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>締結部品(工業用ファスナー)の販売、企画・提案</li><li>締結に関する研究</li><li>工業所有権の取得運用</li></ul>	
沿革	1966年 1974年 1985年 2004年 2025年	札幌市北区北6条西5丁目に会社設立(資本金1百万円) 資本金20百万円に増資 関連会社として株式会社シグテックファスナー(製造部門)を設立 第16年度北海道地方発明表彰に於いて中小企業庁長官奨励賞受賞 小学生のためのお仕事ノート(江別市・北広島市版)に掲載

## 2. 企業理念

### 企業理念

三つの精鋭『一、商品精鋭 二、顧客精鋭 三、社員精鋭』

### 開発及び経営方針

- 常に全世界から情報収集を行い、現状の問題を発見する。
- 専門的な立場で問題の解決策を研究開発する。
- 利益追求を優先せず、良い商品を通じて結果を生む。
- 将来の為の行動を今日する。

イファス株式会社(以下、「当社」という)は、締結部品の開発・販売を通じて、社会に安心・安全な生活を提供するとともに、独創的なアイデアを結集して差別化を図り、優れた商品開発をローコストで高機能・高品質なオリジナルファスナーを世界に発信し業界に貢献できる企業を目指している。

### 3. 事業概要

当社は北広島市に本社及び工場を置く締結部品卸売業者である。主に建設業者向けに工業用のファスナーを販売しており、独創的なアイデアにより開発された商品はこれまでに数多くの表彰を受け、メディアにも取り上げられている。取扱いの約 8 割がオリジナル製品であり、特許取得数は国内外合わせて 60 件以上におよぶ。

#### ・アシバツナギ



#### ・カベッコ



#### ・シグロック®シリーズ



出所：イイファス株式会社 提供資料

【アシバツナギ】は仮設機材である「壁つなぎ」を接続する控え金具で、多種多様な外壁材と各種躯体に対応するファスナーであり、汎用締結部品の応用品で現在 90 種類に及ぶ製品を提供している。安全のためネジ部分には折損を防ぐ焼入れを採用しており、ネジと接続ナットの部分（ナットカーリング部）の最大引張強度は、2,000kgf を誇り他にない技術である。

【カベッコ】はネジ・釘の効かない中空壁（石膏ボード）に確実な取り付けが可能な特殊ドリルであり、スピーディー且つスムーズなねじ込みができる。主に電気工事、額縁、カーテンレール等の取り付けに最適であり、ボード用アンカーの決定版として数々の賞を受賞。

受賞歴：平成 16 年度発明表彰中小企業庁長官奨励賞、第 29 回発明大賞考案功労賞、MADE IN SAPPORO GRAND PRIX

【シグロック®シリーズ】はさまざまな産業・部品の組み立てに使用しセキュリティの確保に用いる、いたずら防止・盗難対策に最適なナット及びボルトである。「ナンバープレート盗難防止ボルト」、「シャーナット・シャーボルト」は優れた効用性、耐久性・堅牢性、安全性、普及性を備えた「優良防犯器具」として大阪府防犯協会連合会から認定を受けている。

当社は持続可能な社会の実現に向けて SDGs への取り組みも積極的に進めており、SDGs（ふるさと応援）私募債を活用して地域社会への貢献や従業員の働きがい向上を実現している。また、小学生のためのお仕事ノート（江別市・北広島市版）に当社が掲載され、地域の子どもの将来やキャリアについて考えるきっかけとなる取り組みを行うことで、地域との連携を深め地域の活性化に貢献している。

本ローンをきっかけに温室効果ガス排出量の測定ツールを導入し、温室効果ガス排出量の可視化と更なる省エネルギー化を進めていく。具体的な脱炭素経営のアクションとして、本社の屋上に太陽光発電設備の導入を検討するなど、脱炭素経営に一層力を注ぐことで、環境保全と経営の両立を図り、地域社会とともに持続的な成長を目指していく。

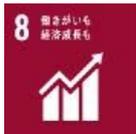
#### 4. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連するSDGs	

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

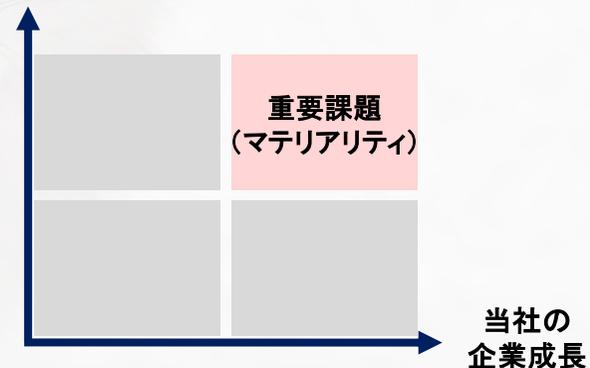
### 目標・KPIs

- |   |             |   |                           |
|---|-------------|---|---------------------------|
| 1 | 脱炭素社会実現への貢献 |  | 温室効果ガス排出量の可視化を実施する。       |
| 2 | 人的資本経営の推進   |  | 消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。 |

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

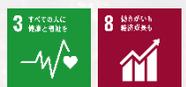
1 脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実

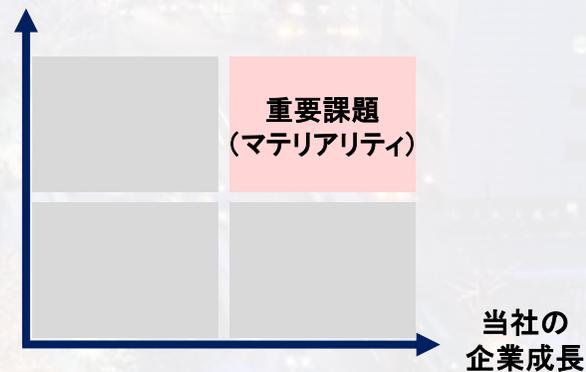


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

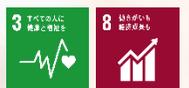
### 目標・KPIs

1 脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実

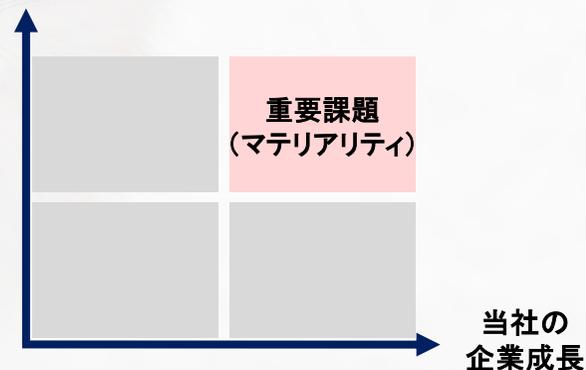


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

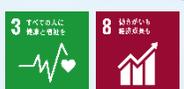
1 脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実

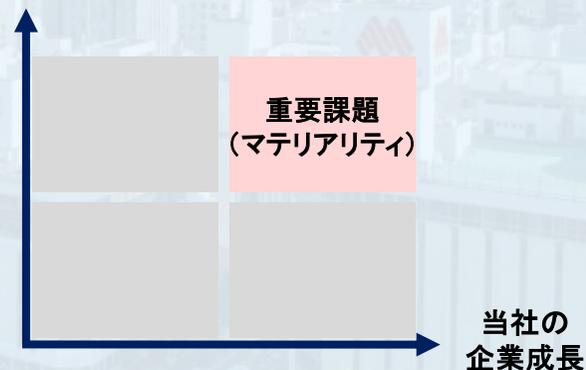


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

### 目標・KPIs

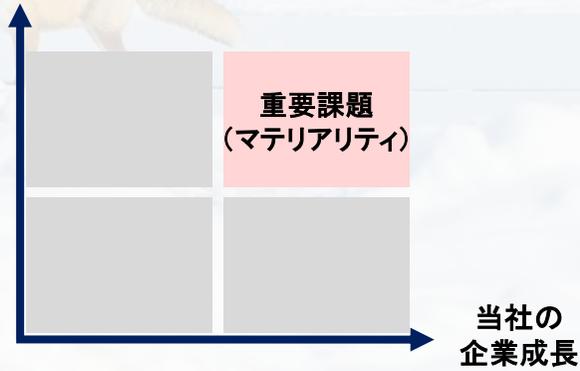
- 1 脱炭素社会実現への貢献 
- 2 人的資本経営の推進 

- 温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
- 役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1 脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 人的資本経営の推進

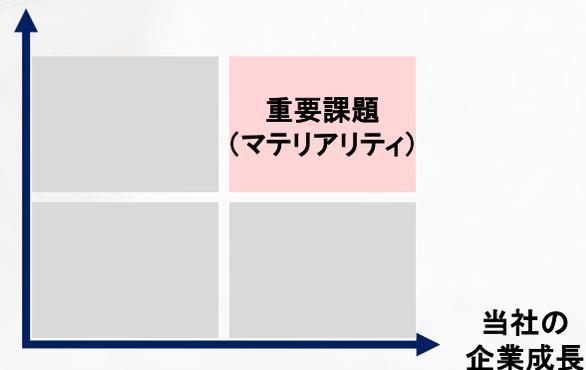


消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1 脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 人的資本経営の推進



役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

1 脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 人的資本経営の推進

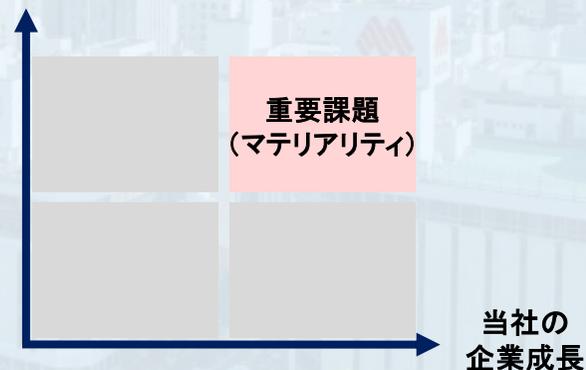


消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 一般社団法人にこまるえん Sustainability Commitment

2025年10月

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

## 重要課題 (マテリアリティ)

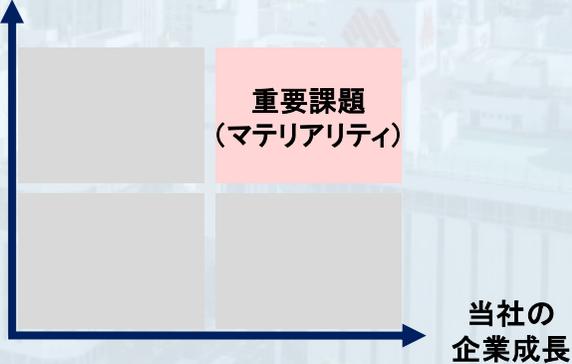
## 目標・KPIs

- 1 脱炭素社会実現への貢献**  **温室効果ガス排出量の可視化を実施する。**
- 2 ワークライフバランスの充実**  **有給休暇取得率を70%以上にする。**

## 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 株式会社ニッタンホームサービス サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年10月31日

株式会社北洋銀行  
苫小牧中央支店

## 1. 基本情報

企業名	株式会社ニッタンホームサービス	
代表者名	大坪 靖	
所在地	本社 北海道苫小牧市山手町2丁目4番5号	
資本金	1,000万円	
従業員	7名(2025年10月現在)	
業種	建設業	
事業内容	・ リフォーム ・ 住宅機器販売	
沿革	2009年 2011年	(株)日胆住設より独立し個人創業 当社設立

## 2. 経営方針

### 基本理念

#### 「住まいの価値を高め、快適な空間を実現する」

当社では「住まいの価値を高め、快適な空間を実現する」を基本理念としており、地域に根ざした住環境づくりを追求している。また、基本理念に基づいたうえで、地場に根付くリフォーム業者として以下に注力している。

#### ■顧客満足の追求

顧客一人ひとりのライフスタイルや希望を丁寧にヒアリングし、機能性・デザイン性・将来の使いやすさを兼ね備えたリフォーム提案を行う。また、施工品質だけでなく、打ち合わせや説明の丁寧さにも重点を置き、長期的な信頼関係を築くことを重視している。

#### ■地域社会への貢献

苫小牧を中心とする地域密着型企业として、安全で安心な住まいの提供を通じ、地域の暮らしを支え続けることを使命としている。誠実な対応と迅速なサービスで、地域のパートナー企業として信頼される存在を目指し続けていく。

### 3. 事業概要

当社は、水まわり(キッチン・浴室・トイレ)をはじめ内装(床・壁紙・和室改修)、外装(サイディング・外壁塗装)、屋根板金葺き替え、給湯・暖房・ガス・IH などのリフォーム工事を幅広く対応している。さらに、解体・大工・電気・外構・タイル工事など、住宅改修に伴う多様な施工を自社で行っている。

営業エリアは苫小牧を中心としており、地元の建築環境や気候条件に精通している強みを生かし、相談からアフターフォローまでを誠実に対応するとともに、近隣挨拶や施工マナーを重視することで、地域の信頼を築いている。

また、当社では、住まいの快適さを追求するため、以下のこだわりを特徴として住まいの機能性向上のほか、デザイン性にも配慮し、長く快適に過ごせる住空間を実現することを目指している。

#### (1) ライフスタイルに寄り添う理想の住空間

お客様の理想の住まいを形にするため、住まいの広さや家族構成、好みのデザイン、将来の暮らし方など、細やかなヒアリングを通じてお一人ひとりのライフスタイルやご希望に寄り添った提案を行うことで、予算や工期も含めて納得のいくリフォームを提供している。

#### (2) 細やかな対応で叶える快適な住空間

お客様の細かなご要望や変更にもスムーズに対応できる環境を整え、安心して相談できる関係づくりを重視。お客様への温かみのある対応を大切にし、希望にしっかり耳を傾けて柔軟な提案を行うことで、満足いくリフォームを目指している。

#### (3) 迅速かつ丁寧に進める安心のリフォーム

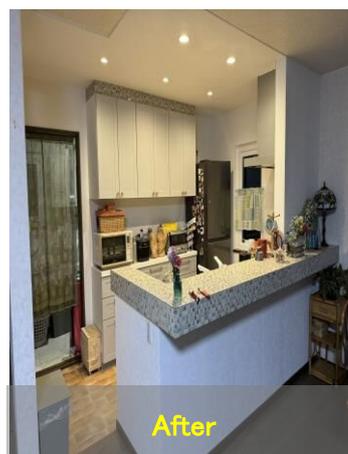
現地調査から見積り、設計、施工、引き渡しまでを一貫して対応するワンストップ体制を確立。これにより、外部委託の手間を省き、工期短縮・品質安定・コスト管理の効率化を実現している。

#### (4) 次世代へ受け継ぐ住まいのリフォーム

当社では、住まいを長く大切に受け継がれていく財産と認識している。家族の思い出が詰まった空間を次の世代へ引き継ぐため、年月とともに変化する暮らしのスタイルに合わせて、快適な環境を整えるため、適切なリフォームを提供することで、長く愛される住まいづくり目指し、将来を見据えた丁寧な施工と確かな品質で、大切な家を次世代へとつなぐ役割を果たしている。

#### 【施工事例】





出所:ニッタンホームサービス 提供資料

#### 4. サステナビリティに関する方針

当社では、事業活動を通じて環境・社会課題の解決に取り組んでいく方針である。今後は、老朽化住宅や設備の更新ニーズに対応しつつ、耐久性・省エネ・バリアフリーなど将来を見据えた提案を強化。さらに、施工過程におけるCO2削減や、具体数値化とステップアップを進めていくとともに、環境にも配慮した持続可能な暮らしを提供していく。また、安心して長く暮らせる住まいづくりを通じ、地域社会への貢献を続けていく。

## 5. サステナビリティ目標

ニッタンホームサービスの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、ニッタンホームサービスの事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、ニッタンホームサービスのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である

### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガスの可視化を実施する。
関連するSDGs	 

### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連するSDGs	

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。

# 株式会社ニッタンホームサービス

## Sustainability Commitment

2025年10月

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

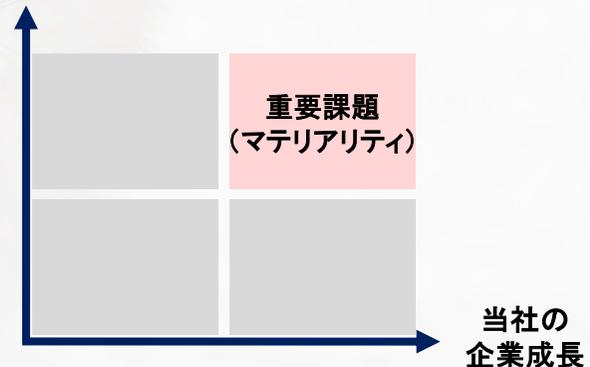
### 目標・KPIs

- |   |             |   |                                 |
|---|-------------|---|---------------------------------|
| 1 | 脱炭素社会実現への貢献 |  | 温室効果ガス排出量の可視化を実施する。             |
| 2 | 人的資本経営の推進   |  | 役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。 |

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 株式会社秀建設 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年10月31日

株式会社北洋銀行  
苫小牧中央支店

## 1. 基本情報

企業名	株式会社秀建設	
代表者名	中村 秀仁	
所在地	本社 北海道苫小牧市北栄町2丁目5番14号	
資本金	100万円	
従業員	5名 (2025年10月現在)	
業種	建設業	
事業内容	・ 新築工事(木造・鉄骨造・RC造) ・ リフォーム工事	
沿革	2022年8月 2023年7月	個人創業 当社設立

## 2. 経営理念

### 経営理念

人を思い、まっすぐに向き合う。  
技術を磨き、地域の安心と笑顔をつくる。  
仲間を大切に、風通しの良い職場で、信頼される会社を目指す。

株式会社秀建設は、経営理念に基づき、建設という仕事を通じて人と人、地域と未来をつなぐ架け橋になることを使命とし、一つひとつの現場に心を込め、技術とチームワークで安心できるまちづくりに貢献している。また、地域に根ざした建設会社として、暮らしに寄り添い、人とのつながりを大切に、確かな技術と温かい心で、地域社会に安心と信頼を届けている。

### 3. 事業概要

株式会社秀建設は苫小牧市に本社を置く建設業者である。苫小牧市近郊を事業エリアとし、顧客からのヒアリングを最重視することで、多様なニーズに柔軟かつ迅速に対応している。法人顧客を主な受注先として、従業員寮の新築・修繕工事、病院や工場といった大型施設のメンテナンス、さらにはイベント会場の設営・解体業務など、多岐にわたる業務を行っており、施工の品質とスピード、丁寧な対応により顧客から信頼を得ている。

当社は、施設の用途や使用者の視点に立った施工を重視しており、単なる建設や修繕にとどまらず、実際の使用シーンやメンテナンスの利便性、動線設計などにも配慮した施工を行っている。このような視点が寮、病院、工場など人が継続的に利用する施設において、特に高い付加価値を生んでいる。

また、個人住宅のリフォーム工事に対応しており、建築工事のみならず、水回りの設備工事(キッチン、浴室、トイレ等)、外構工事(フェンス、カーポート、舗装等)、さらには電気設備工事まで一貫して対応しており、ワンストップでのサービスを提供している。これにより、顧客は複数の業者との煩雑なやりとりを必要とせず、スムーズかつ効率的な施工を受けることができる。

当社は使用する資材や工法にも配慮しており、耐久性や安全性、メンテナンス性を兼ね備えた選定を行うとともに、今後はサステナビリティへの取り組みにも注力していく方針。例えば、断熱性の高い建材の採用、省エネルギー型設備の導入など、持続可能な地域社会の形成に貢献していく。

また、働きやすい職場づくりにも取り組んでおり、社内では、従業員同士が常にコミュニケーションを取り合い、何でも話しやすい環境づくりを実践している。意見を言いやすく、現場の声が反映される職場環境が、施工の質やチームワークの向上にもつながっており、結果として顧客へのより良いサービス提供につながっている。

#### ■ 施工事例



出所：株式会社秀建設 提供資料

#### ■ 施工現場の様子



出所：株式会社秀建設 提供資料

#### 4. サステナビリティ目標

株式会社秀建設の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、株式会社秀建設の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、株式会社秀建設のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率を70%以上にする。
関連するSDGs	 

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題(マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1

脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2

ワークライフバランスの充実

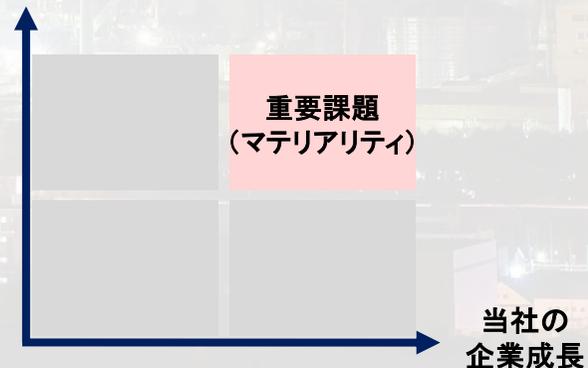


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1 脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 人的資本経営の推進

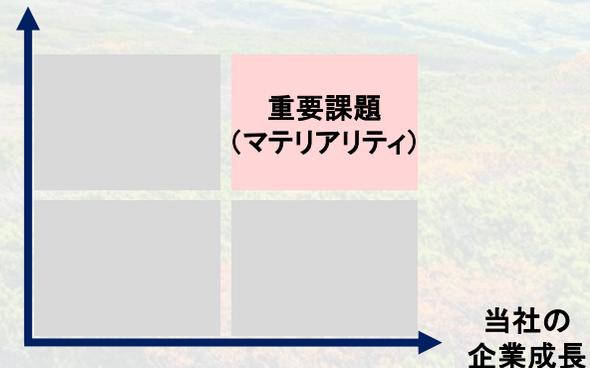


消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題(マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1

脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2

ワークライフバランスの充実

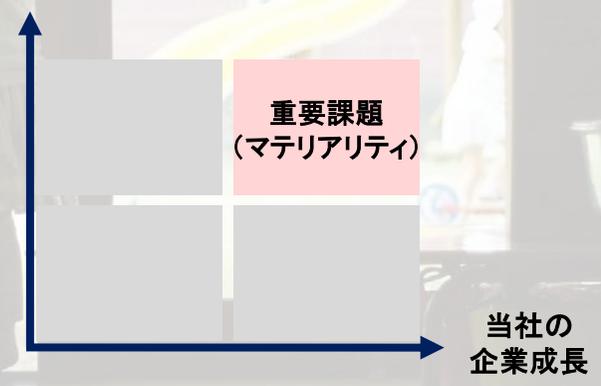


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 株式会社北海道トレーディングサービス

## Sustainability Commitment

2025年10月

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

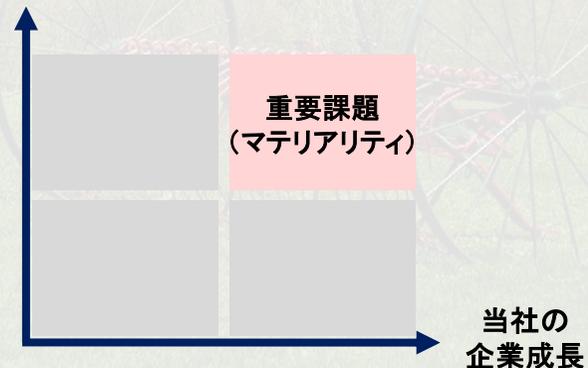
### 目標・KPIs

- |   |             |   |                           |
|---|-------------|---|---------------------------|
| 1 | 脱炭素社会実現への貢献 |  | 温室効果ガス排出量の可視化を実施する。       |
| 2 | 人的資本経営の推進   |  | 消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。 |

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 有限会社 松本産業 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年10月31日

株式会社北洋銀行  
小樽中央 支店

## 1. 基本情報

企業名	有限会社 松本産業	
代表者名	住山 弘恭	
所在地	北海道小樽市奥沢4丁目24番12号	
資本金	1,000 万円	
従業員数	13 名 (2025 年 9 月現在)	
業種	廃棄物処理業	
事業内容	・ 一般廃棄物収集運搬業 ・ 産業廃棄物収集運搬業	
沿革	1978 年	小樽市入船 3 丁目に当社設立
	2010 年	小樽市奥沢 4 丁目に本社移転
	2025 年	住山 弘恭氏が代表取締役就任

## 2. 経営理念

### 経営理念

#### 社員を大切にし、地域と共に、環境を未来へつなぐ

社員一人ひとりの成長と幸福を土台とし、少数精鋭で強いチームを築く。

小樽市の地に根ざし、取引先と信頼を積み重ねていく。

産業廃棄物収集運搬業として、環境保全に誇りと責任を持ち、持続可能な社会づくりに貢献する。

有限会社 松本産業(以下、松本産業)は経営理念実現に向けて、「小樽のまちの信頼を担い、人と共に成長する環境循環の地域パートナーへ」を目指すべき姿(ビジョン)として掲げている。さらに具体的な行動規範として(1)人を第一に育てる(充実した研修制度・資格取得支援・健康支援等により、社員一人ひとりが安心して働き成長できる環境を提供)(2)小樽と共に歩む(観光と地元住民の双方に信頼される存在として、清潔で安全なまちづくりに貢献)(3)持続可能な循環を創る(適正処理と地域資源の資源化を推進し、小樽の環境価値を次世代につなげる)の3項目を定めている。

### 3. 事業概要

松本産業は小樽市に本社を置く一般・産廃物収集運搬業者である。小樽市に根差した事業を展開し、取引先は市内事業者を中心にその業種は多岐に渡る。各業種にあった対応が求められる中、社員一人ひとりが高い意識と責任感を持ち、誠実・丁寧な対応を徹底することで、高いリピート率と多数の紹介案件に繋がっている。事業用車両は手入れが行き届いており、業界内でも高い評価を受けているほか、器具備品ひとつとっても大切に使うというサステナブル意識が従業員間でも根付いている。

環境面においては、ゼロカーボンシティ小樽市の趣旨に賛同。廃棄物の減量・資源の有効活用の推進や温室効果ガス排出量の把握・削減目標を設定することにより、おたるゼロカーボン推進事業者認定を取得。社員・顧客・地域とともに成長し、環境と共生する会社づくりを実現している。

#### 【保有車両一覧】

塵芥車(パッカー車)	8台	平ボディ	2台
ダンプトラック(ユニック付)	2台	ショベル・ローダー	1台
パネルバン	1台	ウイング車	1台

#### ■ 所有車両と作業風景



出所：有限会社 松本産業 提供資料

経営理念の一番に掲げる「社員一人ひとりの成長と幸福を土台とし、少数精鋭で強いチームを築く」の通り、当社で働く人材を事業運営上の最も重要な財産と位置づけている。この経営理念の下、人を第一に育てるための取組みとして、安全教育・キャリア研修・健康支援を通じ、社員一人ひとりが安心して働き成長できる環境を提供している。

2025年10月には新事務所を新築。車両置場と一体の事務所とすることで、作業効率の改善を図ることはもちろん、女性社員の働きやすさも意識した設計となっており、社員全員に寄り添った職場づくりが実現されている。社員の充実度の高さが、業務における細やかな配慮と確かな技術に繋がっており、顧客満足度とリピート率の高さに繋がっている。

#### ■ 令和7年10月新築の新社屋と従業員



出所：有限会社 松本産業 提供資料

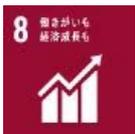
#### 4. サステナビリティ目標

松本産業の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、松本産業の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、松本産業のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

##### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

##### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率を70%以上にする。
関連するSDGs	 

#### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。

私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題（マテリアリティ）

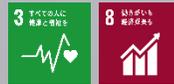
### 目標・KPIs

1 脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実



有給休暇取得率を70%以上にする。

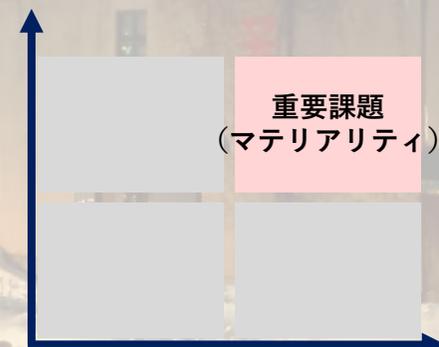


### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献すると共に、「ゼロカーボンシティ小樽市」の実現に向けて貢献してまいります。

自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



当社の  
企業成長

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1

脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2

人的資本経営の推進

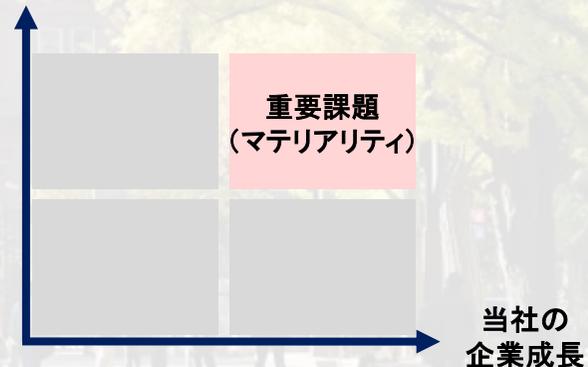


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# 株式会社リョーユウガスセンター

## Sustainability Commitment

2025年10月

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

### 目標・KPIs

1

脱炭素社会実現への貢献



温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2

ワークライフバランスの充実

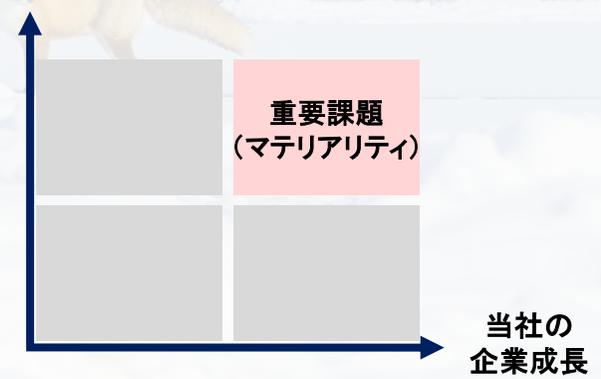


有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



# ロケットスタジオ株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年10月31日

株式会社北洋銀行  
札幌南支店

## 1. 基本情報

企業名	株式会社ロケットスタジオ	
代表者名	代表取締役 竹部 隆司	
所在地	・札幌本社 札幌市中央区南1条西6丁目4番1 ・東京支店 東京都千代田区神田佐久間町2丁目7 ・大阪スタジオ 大阪府大阪市淀川区西中島2丁目12-11	
資本金	3,000万円	
従業員	90名(2025年10月現在)	
業種	ゲームソフト開発およびソフトウェア開発	
事業内容	・ ゲームウェアソフト開発 ・ 開発用各種ツール開発 ・ マイコン応用機器のソフトウェア開発 ・ PCソフトウェアの開発一般 ・ スマートフォンアプリの開発	
沿革	1999年3月	当社設立
	2018年7月	東京支店を設立
	2022年10月	札幌本社を移転
	2023年5月	大阪スタジオを設立

## 2. 経営理念

### 経営理念

「楽しいをたくさんつくりたい。」

株式会社ロケットスタジオ(以下、「当社」という)のメイン事業はゲーム開発で、エンターテインメントを作る会社である。当社では、エンターテインメントは「楽しむもの」であり、制作側に遊び心や楽しさがなければ、誰かにわくわくやドキドキを与えることが出来ないと考えている。そのため、仕事もプライベートも楽しく充実させることを意識し、仕事はもちろん、わくわくする職場づくりに向けた従業員による部内活動の活性化などでエンゲージメント向上を図りつつ、北海道のエンターテインメント業界全体のプレゼンス向上と成長ビジョンを持っている。

### 3. 事業概要

当社は札幌市に拠点を構え、エンターテインメントのコンテンツを主とした開発を行う企業である。過去 5 年の代表作には、「FINAL FANTASY DIGITAL CARD GAME (2019 年発売)」、「桃太郎電鉄ワールド(2023 年発売)」、「METAL GEAR SOLID:MASTER COLLECTION Vol.1 (2023 年発売)」などがある。

また、他の実績として医療システム開発(※<sup>1</sup>xR分野)も長年行っており、医療現場の様々なニーズに合わせてアプリ開発を行っている。2021 年には長崎大学の協力のもと、※<sup>2</sup>Mixed Reality(MR)を活用し、遠隔地に住む関節リウマチ患者向けに 3D での診察を可能とした精度の高い遠隔診療システム「NURAS」を開発。2023 年には昭和大学と日本マイクロソフト株式会社の技術支援のもと、Mixed Reality を活用し、救命処置看護基礎教育を学ぶためのツールの開発を行った。

※<sup>1</sup>xR…現実世界と仮想世界を融合する技術のことであり、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)など、さまざまな現実拡張技術を一体化した広範な概念のこと。

※<sup>2</sup>Mixed Reality…複合現実。現実の光景とデジタルコンテンツを重ねて専用のヘッドマウントディスプレイに表示させることで、仮想的な物体の実物が目の前にあるかのように映し出すことができる技術。

#### ■ 普段の開発の様子



出所: 株式会社ロケットスタジオ 提供資料

当社は、業種柄、性能の高いパソコンを多く用いるため、節電等の環境面の配慮が難しいが、オフィス照明の 100%LED 化を実施。来客用飲料にはラベルレスペットボトルを利用するなど、出来るところから取り組みをすすめている。

また、外国人の採用、プロジェクト内のセクションリーダーに女性を登用するなど働きやすい職場づくりをはじめとして、持続可能な社会の実現と SDGs の達成に貢献する取り組みを行っている。

#### 4. ビジョン達成に向けての活動

当社は、北海道のエンターテインメント業界全体のプレゼンス向上と成長ビジョンの実現のため、Sapporo Game Camp 実行委員会に初回開催の2022年から参加している。このイベントでは、未来の地元クリエイター技術の発展のため、ゲーム開発のワークショップや学生向けの作品講評会等を開催し、さらなるデジタルエンタテインメントの振興、地元人材技術向上への貢献を続けている。

本年度においても2025年10月17日～2025年10月19日の3日間にわたり、Sapporo Game Campが開催された。主なプログラムは、

- ① 若手クリエイターとベテランクリエイターによるトークセッション（当社も若手社員が参加）
- ② 2日間かけてプロとゲーム開発に挑戦できる「Game Jam」、
- ③ 小学生～高校生に向け3DのCGキャラクターを作る「初めてのCG講座」、
- ④ 全年齢対象に「ソニックランブル 1DAY ミニ e スポーツ大会」

を行うなど、開発者を目指す人材だけでなく、ゲームが好きな子供まで幅広く誰でも楽しめるイベントとなっており、特に「Game Jam」では前年度より参加可能人数を増員するなど、イベントの活性化に貢献した。

##### ■ Sapporo Game Camp 2025 の様子



▲トークセッションを行う竹部社長(写真左)



▲会場の様子

出所：株式会社ロケットスタジオ 提供資料

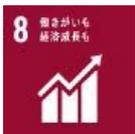
## 5. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

### (1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

### (2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率を70%以上にする。
関連するSDGs	 

### 留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

### 重要課題 (マテリアリティ)

1 脱炭素社会実現への貢献



### 目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実



有給休暇取得率を70%以上にする。

### 重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿

